なぎ 社協だより

№98
2022年12月1日発行

赤い羽根共同募金（10月1日～12月31日）

「自分の町をよくするしくみ」

全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から12月31日までの3か月の期間で実施されます。今年も、町民の皆様をはじめ、町内の各施設や企業の皆様から暖かい募金が集まっています。赤い羽根共同募金は社会福祉活動の推進を目的に実施されており、奈義町でも「地域サロン」「老人クラブ活動」「ボランティア活動」など、地域の福祉活動事業に使われています。今年も皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いします。

第37回 奈義町老人クラブ連合会 親睦スポーツ大会を開催しました

10月27日㈭に「すぱーく奈義」にて、第37回奈義町老人クラブ連合会親睦スポーツ大会が盛大に開催されました。今回の親睦スポーツ大会は新型コロナウイルス感染症の影響等により3年ぶりの開催となりました。当日は約240名が参加し、始まりから笑顔が絶えず、楽しみながらの健康づくり、親睦を深める一日となりました。生活支援サポーター「みつばち」の皆さん、進行のお手伝いありがとうございました。

第8回 美作地区高齢者ゲートボール大会で見事優勝!!

10月4日㈫に美作地区老人クラブ連合会主催の高齢者ゲートボール大会が鏡野町の鏡野ドームで開催されました。9市町村の老人クラブ連合会が参加し、熱戦を制して、奈義西原チーム（内藤正男、國富良幸、野々上三喜夫、野々上順志、元番亀代 ※敬称略）が見事優勝しました。おめでとうございます。

順位　チーム名

1位 奈義西原チーム（奈義町）

2位 土居チーム（美作市）

3位 湯南チーム（真庭市）

社協会費は、町民の皆様に支えられ様々な地域福祉活動事業に使われました

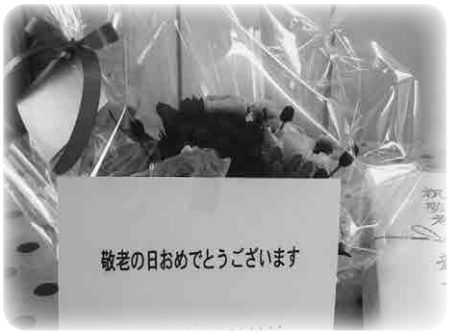
令和3年度 社協会費　3,691,000円

皆様からお寄せいただいた社協会費は、社協自体の運営や皆様の身近なところで行われている福祉活動事業や福祉活動団体への助成のための重要な資金となっております。町民の皆さん一人ひとりがお互いに支えあい、豊かな暮らし・地域づくりを実現するため、社会福祉協議会の活動にご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

訪問介護事業へ

子育て支援事業へ

子育て・介護用品貸出事業へ



各地区で行われる敬老会などの長寿万歳事業へ

各種団体への活動助成へ

各地区で行われる地域福祉活動事業へ

社協会員へのご加入・会費については社会福祉協議会にお問い合わせください。

☎36-6363

奈義町たすけあい貸付金のお知らせ

《貸付上限》 2人以上の世帯…月20万円以内、単身世帯…月15万円以内
《対　　象》 災害その他、急激な経済情勢の悪化により生活が困窮する町民の方に対し、緊急的に必要とする生活資金を貸付
《問い合せ》 奈義町社会福祉協議会　☎36−6363
《そ の 他》 受付を社会福祉協議会で行い、貸付決定は奈義町が行います。

2022夏のボランティア体験事業を実施しました

7月～8月の夏休み期間中、奈義町内の5施設でボランティア体験事業を実施しました。今年度は中学生のみを対象とし、22名の希望者がおられました。普段体験できない経験ができ、貴重な体験となりました。残念ながら新型コロナウイルス感染拡大等により、急遽受け入れが中止となった施設もあり、参加ができなかった方もおられましたが、来年度も可能な限り実施していきたいと思っておりますのでご参加をお待ちしております。受入れ施設の皆様におかれましては、ご協力ありがとうございました。

ご長寿おめでとうございます

奈義町社会福祉協議会では、本年度も長寿者お祝い事業を行っています。

老人週間に合わせて白寿（99歳）3名、卒寿（90歳）34名の方へそれぞれに長寿と健康のお祝いに記念品とお祝い状を送りました。これからも益々お元気にお過ごしください。長寿万歳事業につきましては、各地区において、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら創意工夫をされた取り組みをしていただいております。今後ともよろしくお願いします。

訪問介護通信

【スタッフ紹介】

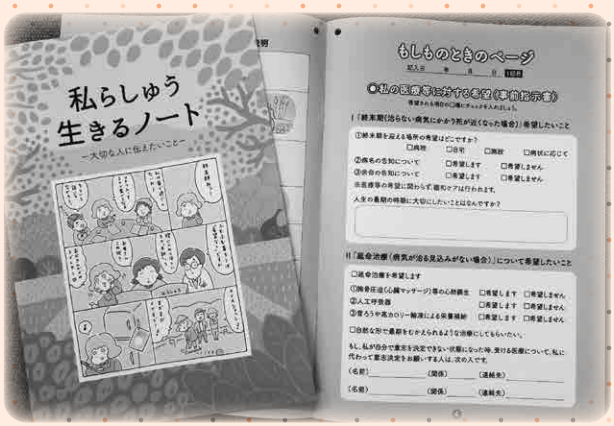
訪問介護事業所が開所し、2年が過ぎました。「親切、丁寧」をモットーに、このメンバーで楽しく笑顔で頑張っています。職員一同利用者様のお気持ちに寄り添えるよう日々精進してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。在宅介護での悩みやお困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。

管理者／野々上瑞枝

指定訪問介護事業所 ☎36−5550 又は ☎36−6363

民生児童委員・福祉委員合同研修
あなたの人生を輝かせる「エンディングノートを使った人生会議後援会」を開催しました

7月11日㈪に文化センターで民生児童委員と福祉委員の合同研修を開催しました。今回は前年度改定されたエンディングノート活用の意義について、皆さまに知っていただく機会となるよう一般の方にも呼びかけを行い、町内外から約130名が受講されました。奈義・湯郷・津山ファミリークリニック所長 松下明先生に「人生の最期を迎える前に、大切な人に伝えたいことを書いておくことでお互いに心残りのない人生を迎えることができる。」等ご講演いただいた後、意見交換を行い、親の看取りの経験談や質問等有意義な研修会となりました。



小地域ケア会議についての説明会を開催しました

7月21日㈭に小地域ケア会議についての説明会を開催しました。誰もが住み慣れた地域で、いきいきと暮らし続けていく」そのためにはどうすればよいかを「福祉目線」で専門職（行政、地域包括、社協等）と住民の皆さんが一緒に話合う場を小地域ケア会議といいます。当日は奈義町防災監、野々上氏より個別避難計画についての説明や、滝本地区長の芦田氏より現在行っている地区での見守り活動についての報告をしていただきました。参加者からは「すでに地区で似たような話合いの場を設けている」「大切なことだと思う。今後取り組まなければいけないと思っている」「自分たちの地区なりのやり方でしていきたい」等の意見がでました。今後、各地区で様々な「気になる」ことを話し合い、安心して暮らせる奈義町を一緒に考えていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

奈義町生活支援サポーター みつばち

高齢者の方などが地域の中で安心して暮らせるよう、
生活支援サポーターの皆さんが、簡単な家事などを
お手伝いします。ぜひ、ご利用ください!!

援助内容

○部屋の掃除や片付け・
　お風呂の掃除
○買い物・台所の掃除や片付け
○ゴミの分別・ゴミ出し
○窓拭き・衣類の洗濯
○庭の草取り・掃除
○食事の準備・片付け
○身の回りの世話
○話し相手・安否確認など

援助できないこと

○身体に触れる身体介護などの
　援助
○医療関連行為などの
　専門的介護
○金銭管理などの援助
○宿泊しての援助
○自家用車に同乗する行為

◎お手伝いを依頼できる方

奈義町在住で、簡単な家事などの
援助が必要な高齢者の方など

◎お手伝いの基本料金

1時間あたり500円（30分250円）

※お手伝いをする方は、生活支援サポーター養成講座を
　終了されたサポーターの皆さんです。（有償ボランティア）

お手伝いの依頼先

奈義町生活支援サポートセンター「みつばち」
（奈義町社会福祉協議会内）

〒708-1323 奈義町豊沢327番地1 保健相談センター内

電　　話：0868-36-6363
携帯電話：080-1938-1443

居宅介護支援事業所通信

【主任介護支援専門員のミニ講座】

Q：要支援と要介護の違いって?

A：要支援とは、「日常生活は自分で行えるが、多少の支援が必要な状態」を言います。要支援には、要支援1と要支援2の2種類に別れています。

要介護とは、「自分一人で日常生活を送ることが難しく、誰かの介護が必要な状態」を言います。要介護には、要介護1～5まであり、要支援、要介護とも数字が大きくなるほど介護度が重くなっていきます。どちらも介護認定を受ける必要があり、認定されることで介護（予防）サービスを受けることができます。

指定居宅介護支援事業所 ☎36−5550

奈義町生活援助従事者養成講座修了

9月17日より11月5日までの全7回（実習含む）、奈義町生活援助従事者養成講座が開催され、3名の方が受講されました。受講された皆さまは全課程修了され、生活援助従事者資格を取得されました。今後、地域福祉活動等での活躍をご期待しております。

第9回 奈義町老人クラブ連合会 グラウンドゴルフ大会が開催されました

9月30日㈮に町総合運動公園グラウンド・ゴルフ場で第9回奈義町老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会が開催され、49名の参加がありました。秋晴れの気持ちの良い日となり、スポーツの秋を皆さま笑顔で楽しんでおられました。

〔順位〕優勝：水江 保さん　準優勝：鷹取 弘さん　3位：内藤 正男さん

岡山県知事表彰老人福祉功労受賞

10月13日に開催された岡山県福祉総合大会にて、故元番實様が長年の老人クラブ連合会での功労を讃えられ、岡山県知事表彰老人福祉功労を受賞されました。元番様のご冥福をお祈りします。

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会へ（令和4年6月11日～令和4年11月10日）　金一封（敬称は略させていただきました）

香典返しとして

豊　沢／河本　俊哉（亡母・浩子）
豊　沢／芦田　光隆（亡妻・あき子）
中島東／小童谷統子（亡夫・脩之）
高　円／宮﨑美津穂（亡父・原田愼介）
中島西／岡部　　都（亡夫・詢）
高　円／水島　仁美（亡妻・キミ子）
皆　木／皆木　　造（亡母・祺子）
広　岡／船曳　俊治（亡母・克子）
津山市／野々上亮治（亡母・達子）
中島東／鷹取　理絵（亡夫・秀明）
皆　木／永幡　善弘（亡母・翠）
豊　沢／高取　誠治（亡母・正枝）
中島西／絹田　恭昌（亡父・悟之）
成　松／森田　　悟（亡母・千代子）
上町川／浅野　正美（亡父・正之）
宮　内／吉元　豪則（亡父・寿）
西　原／元番　道代（亡夫・實）
　柿　／定森　正之（亡父・勝巳）

榊料返しとして

滝　本／二宮　　祥（亡母・千鶴子）
小　坂／延原　道正（亡母・町子）
豊　沢／頼實　一容（亡父・一明）

社会福祉のために

津山市／連合岡山北部地域協議会

オレンジカフェ山桃（認知症カフェ）のお知らせ

時間　毎月第1金曜日　14:00～15:30

参加費　500円（コーヒー、ケーキ代）

場所　カフェ山桃（豊沢）

12月2日㈮は、理学療法士による認知症を予防する体操指導です。介護者の方、認知症に関心のある方、どなたでもおいで下さい。

令和4年度心配ごと相談開催日のお知らせ

あわせて行政・人権・教育相談が開催され、人権権利擁護委員・民生児童委員・行政相談委員の皆様がご相談をお受けします。

《令和4年》12月20日㈫　《令和5年》1月20日㈮、2月17日㈮、3月17日㈮

時間　10:00～15:00まで

場所　奈義町文化センター

【編集・発行】
社会福祉法人 奈義町社会福祉協議会
〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢327-1
Tel. 0868-36-6363　Web. http://www.nagishyakyo.jp/